

「三つの方針」(3つのポリシー)

| 区分      | ディプロマ・ポリシー (DP)  | カリキュラム・ポリシー (CP)   | アドミッション・ポリシー (AP)  |
|---------|--|--|--|
| 大 学 全 体 | <p>① 把握する力 (知識・理解) 専門知識をもとに複合的な視点から社会を捉えることができる。</p> <p>② 考え抜く力 (判断・思考) 論理的思考に基づき批判的・創造的な判断ができる。</p> <p>③ 挑戦する力 (関心・意欲) 自己および社会を向上させようとする意欲をもつ。</p> <p>④ 協調する力 (態度・倫理) 多様な価値観に配慮しながら周囲と協調することができる。</p> <p>⑤ 行動する力 (発信・表現) 培った力を他者や社会の問題解決に活かすことができる。</p> | <p>編成方針</p> <p>必要な知識・技能を修得するために、次のカリキュラム編成を行う。</p> <p>① 広い視野・広範な教養・豊かな人間性を養い、国際化社会に対応するため、教養教育として「総合基礎教育科目」と「外国語教育科目」を設置する。</p> <p>② 「総合基礎教育科目」には、自らの価値観を形成し生きる力を養うための諸科目「共生」とスポーツ・健康に関心を持ち生活の質を高めるための諸科目「健康とスポーツ」を設置する。</p> <p>③ 「外国語教育科目」には、国際コミュニケーション能力を育成するために英語を設置する。</p> <p>④ 「総合基礎教育科目」「外国語教育科目」は、それぞれ「基幹・基礎」科目と「発展・主題」科目に区分して設置する。</p> <p>⑤ 「共生」の「発展・主題」科目は、「人間・文化」、「国際・社会」、「環境・科学」、「教育・学習」に区分して設置する。</p> <p>⑥ 専門教育のカリキュラム編成は、授与する学位の専門分野に基づき、各学科において定める。</p> <p>到達目標</p> <p>① 異なった価値観・異文化に対して関心と理解を持つことができる。</p> <p>② 運動・スポーツに関心を持ち、健康を維持することができる。</p> <p>③ 教育の意義を理解し、自ら学習する態度を身につける。</p> <p>④ 自然・社会との関わりを理解し、自ら判断することができる。</p> <p>⑤ 外国語を用いて交流することができる。</p> <p>⑥ さまざまな学問の基本的な考え方を理解することができる。</p> | <p>① 知識・技能 各学科での学びに繋がる基礎学力を備えている人。</p> <p>② 思考力・判断力・表現力等の能力 問題を多角的に捉えて、適切に判断し表現することができる人。</p> <p>③ 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度 目標・目的を定めて、向上心をもって成長しようとする人。</p> |